

教育委員に清水さんを任命



教育委員
清水 明美さん



教育委員長
森山 高典さん

7月23日付で、教育委員に清水明美さんが任命され、清水村長から任命書が手渡されました。清水さんは「身が引き締まる思いです。これから頑張っていきます。」と話しました。委員の任期は4年です。また、同日付で教育委員長に森山高典さんが選任されました。

魚のつかみどり大会



7月25日、保育園南側の阿久川で魚のつかみ捕り大会が行われました。この日は晴天でとても暑く、川に入るには絶好の日和となり、小学生は川に入ると気持ち良さそうに魚を追いかけていました。魚を捕らえると逃げられないよう必死に押さえながら岸のバケツを目指しました。

川から上がると、園庭で実行委員の6年生が魚の調理の仕方を披露しました。慣れない手つきで苦戦する姿も見られましたが、最後にはきれいに内臓を出すことが出来ました。

夏の市は今年も大盛況!

八ヶ岳高原朝市

7月18日から、ペンションビレッジの朝市広場で八ヶ岳高原朝市が開催されています。取材に訪れた18日には、採れたての新鮮な野菜や果物、それを使用した手作りジャムやお菓子、クラフト作品等のお店が並び、来場者は朝の高原でさわやかに買い物を楽しんでいました。

なお、高原朝市は9月27日(土・日曜日及び祝日のみ)まで開催しています。



八ヶ岳クラフト市2015

7月18日~20日の3日間、文化園主催の八ヶ岳クラフト市(夏の市)が開催されました。北は秋田県、南は熊本県から、117組もの出展者が集まり、木工・陶芸・ガラス工芸品等が所狭しと並べられていました。村井実行委員長は「クラフト作家の単なる営業の場だけでなく、八ヶ岳山麓や諏訪地域に根付いて脈々と受け継がれている『ものづくりの風土』を繋げていきたい」と話しました。

この日は雨天だったにも関わらず、会場には多くの来場者が訪れ、「昨年買えなかった物がありとても残念だったので、今年こそはという気持ちで来ました」「全国から素敵な作品が集まっていて見て回るだけでも楽しいです」と、初参加から常連の方まで幅広く賑わっていました。



菅蒲沢に伝わる御射山道



菅蒲沢区内に古くから残されている御射山道及び石祠2基が村史跡に指定されたことを祝い、7月11日、現地にて祝賀会が開かれお祓いの神事などが行われました。

御射山道は諏訪明神上社から御射山社に至る最古最短距離の参詣道で、2基の石祠の前で御射山社「御狩の祭事」の神輿のお祓いをしたと謂われています。

原村保育園 夕涼み会



7月11日、原村保育園で夕涼み会が行われました。浴衣や甚平を着た園児たちは、保護者と一緒に盆踊りを踊った後、金魚すくい・輪投げ・的あて・くじ引き等の園内のお店を回って楽しみました。園児たちは、いつもと違う園内の雰囲気を楽しみ、最後に花火を鑑賞して夏の思い出を作りました。

村の資源や魅力を力に 縦の木荘建設委員会



北社市・富士見町と 八ヶ岳定住圏の形成へ

7月1日、「八ヶ岳定住自立圏」の形成に関して、山梨県北社市で連携協定調印式が行われました。定住自立圏構想は、国が2009年より進めており、人口5万人以上の「中心市」と周辺市町村が協定を結び、圏域全体で定住環境を整え地方の過疎化を食い止めようとする取り組みです。今後原村は、「中心市」となる北社市と、同協定を締結した富士見町と共に、観光や農業などの産業の振興、公共施設の相互利用や文化財の保護活用、移住推進や結婚支援、道路等の交通インフラの整備などを連携して行います。



←7月16日、第2回縦の木荘建設委員会が開かれました。始めに事務局から縦の木荘に関する経営状況を説明し、各委員から建設・運営にあたり考えられる村の資源や魅力の活用方法等の提案がされました。委員会では今後、類似施設の視察等を行いながら、村民にとって有益な施設となるよう具体的な検討を進めていく予定です。

